

令和 4 事業年度
事業報告及び決算書

公益財団法人 周南市体育協会

目 次

☆事 業 報 告

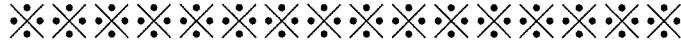
1 公益目的事業	1
(1)各種スポーツ・レクリエーション大会の開催	1
(2)健康講座・各種スポーツ教室の開催	3
(3)育成強化	4
(4)各競技団体・スポーツ少年団等活動助成	8
2 収益事業	
収1 施設利用者への利便提供事業	11
収2 体育施設・公園施設の有効活用事業	11

☆決 算 報 告

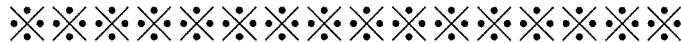
貸借対照表	12
正味財産増減計算書	13
正味財産増減起算初内訳表	15
財産目録	17
財務書表に対する注記	19

☆監 査 報 告

監査報告	20
------	----



事業報告書



自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月 31日

公益財団法人 周南市体育協会

公益財団法人 周南市体育協会

令和4年度 事業報告書

基本趣旨

スポーツ・レクリエーションの振興・発展及び健康増進・体力づくりの促進事業を通じ、心身ともに健康な市民生活の形成と地域社会の発展を目指してまいりました。

市民の皆様へ、各種事業を企画・提供し、スポーツへの関心を高め、多くの方々の参画を促し、その活性化を図ってまいりました。

尚、以下の1～4の事業は一体となって、この共通の目的を達成する手段と位置付けられることから一つの事業にまとめました。

I. 公益目的事業

1. 各種スポーツ・レクリエーション大会の開催

【事業内容】 周南市におけるスポーツ・レクリエーションの振興及び競技力の向上を図るため、当協会が管理する体育館、野球場、庭球場、運動広場等において各種スポーツ事業を主催してまいりました。

本事業は、当協会職員が主体となって、当協会傘下の加盟団体役員・会員やボランティアスタッフの無償の協力を得て実施し、成績優秀者については表彰状等を授与し、参加者の募集については、当協会のホームページや傘下の加盟団体、各学校等を通じて行いました。

1) 各種スポーツ・レクリエーション大会の開催

周南市民大会や競技別の各種スポーツ大会を毎年度開催する。

【対象者】 周南全市民

【実施回数】 28種目、65大会、9,489人

【参加料】 無料～5,000円程度

【周知方法】 ホームページ、募集要項、市広報への掲載

【主催】 (公財) 周南市体育協会

(1) 令和4年度種目別競技大会開催実績

《スキー》・選手権大会他・1月・広島県大佐スキー場

《水泳》・教室・市民大会・7月、8月・周南市新南陽プール・周南スイミングクラブ

《バレーボール：一部中止》・市民大会ほか・8月・周南市学び・交流プラザ他

《バスケットボール》・夏季・冬季市民大会・8月、12月・周南市鹿野総合体育館他

《ハンドボール》・市民大会・3月・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《サッカー》・市民大会・3月・周南市サッカー場

《ラグビーフットボール》・交流試合周南大会・3月・周南公立大学総合グラウンド

《野球》・市民A・B・C級大会・7月、10月・津田恒実メモリアルスタジアム他
《ソフトボール：一部中止》・親睦ソフトボール大会ほか・9月・周南市ソフトボール球場
《テニス：一部中止》・春季・秋季市民大会ほか・6月、10月・キリンビバレッジ周南庭球場
《ソフトテニス》・春季・秋季市民大会・5月、11月・キリンビバレッジ周南庭球場
《卓球》・市民大会ほか・4月・周南市学び・交流プラザ
《バドミントン》・市民大会ほか・11月・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
《剣道》・市民大会・11月・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
《柔道：一部中止》・周北武道大会・2月・周南公立大学柔道場
《弓道：一部中止》・市民大会ほか・9月・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター弓道場
《相撲》・周南市相撲大会・6月・南陽工業高校相撲場
《陸上》・市駅伝競走大会ほか・11月・周南市陸上競技場他
《アーチェリー》・市民大会ほか・5月・周南市アーチェリー場
《空手道：一部中止》・市民大会ほか・10月・周南市鹿野総合体育館他
《少林寺拳法》・市民大会・4月・今宿市民センター
《なぎなた》・交流大会・5月・周南市学び・交流プラザ武道場
《グラウンドゴルフ》・市民大会・4月～3月・浄化センターグラウンドほか
《ソフトバレーボール》・市民オープン大会・10月・キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター
《レクリエーション》・ネイチャーゲームほか・6月・西緑地公園・万葉の森
《ペタンク》・市ペタンク大会・4月、8月、12月・周南緑地公園
《高等学校体育連盟》・市高校ソフトテニス大会・8月・キリンビバレッジ周南庭球場
《高等学校野球連盟》・市長杯春季大会・3月・津田恒実メモリアルスタジアム

2) スポーツ交流

さまざまなスポーツ交流を通じて、スポーツ振興を図るとともに、市民レベルの交流を進めることにより、市民の健康づくりに寄与する場となることを期待し、またお互いの競技力の向上や相互親睦の観点から当協会が主体となってスポーツ交流を推進してまいりました。

[財源] 本事業は、大会参加料収入、大会協賛金収入、基本財産運用収入、周南市補助金収入、贊助会費収入により実施する。

また、当協会が指定管理者として管理をしている体育施設を利用し、これらの事業を行っている。

【対象者】周南全市民

【実施回数】年1～3回

【参加料】500～10,000円程度

【周知方法】ホームページ、募集要項

【主催】(公財)周南市体育協会

【令和4年度実施実績】

・近県中学校ハンドボール交流大会 5月3日(火・祝)～5日(木・祝)

キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

・伊調馨選手レスリング教室・体験会 11月26日（土）～27日（日）
キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

2. 健康講座・各種スポーツ教室の開催

[事業内容] 生涯スポーツとして健全なスポーツ・レクリエーションの普及を図り、体力や競技力の向上を目指すとともに、心身の両面にわたる健康の保持増進を目的として、周南市民を対象とした多種目・多世代にわたるスポーツ教室や健康講座を実施する。

周南市では、市民のだれもが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツに親しむことができる豊かな生涯スポーツ社会の実現やスポーツを通じての地域づくりや子どもたちの健全育成を図るために周南市スポーツ振興計画を策定しており、これを実現するために、当協会も本事業を通じて鋭意努力する。

当協会が指定管理者として周南市より管理受託している公的施設を利用して、多様な市民ニーズに応えた子どもから大人までの各層の多種目の教室・講座を開設することにより、本市のスポーツ人口が拡大することを期待し、事業を推進する。

また、入会金等の負担もなく、利益を追求しない当協会の特性と、指導者派遣などで競技団体の協力が得られる特徴を活かして、更には、当協会管理施設を活用することにより、安価な受講料を実現し、多くの参加者が受講しやすい料金設定にする。

指導者については、当協会傘下の競技団体の技術的指導者や専門的指導者等が指導にあたる。過大な報酬とならないよう、当協会傘下の競技団体等の協力のもと、実費弁償程度の運営費・講師謝金とする。

また、参加者の途中加入や退会も認めており、誰もが気軽に参加できる環境にしている。

[財源] 本事業は、受講料収入、周南市補助金収入、収益事業収入により実施する。また、当協会が指定管理者として管理をしている体育施設を利用し、これらの事業を行う。

1) 健康講座の開催事業

【令和4年度実施実績】

<実施事業>

- ・転倒予防！転ばぬ先の介護予防運動講座
- ・野球肘検診、骨密度測定、ストレッチ指導（スポ少団員対象：スポーツ医科学委員会）
- ・介護予防講習会と運動講座

2) 各種スポーツ教室開設事業

【対象者】周南全市民

【実施回数】年1～10回

【参加料】2,000円（弓道教室）3,000円（水泳教室）
5,000円（スキー教室・バス代含む）、
4,000円（ソフトテニス初心者教室：全12回）

【周知方法】ホームページ、市広報、郵送（前回参加者へ案内）

【主催】（公財）周南市体育協会

【令和4年度実施実績】

【開催、以下5教室】

- ・弓道初心者教室 5月～6月、
- ・市民水泳教室 7月下旬（6日間）
- ・ソフトテニス初心者教室 10月～2月
- ・親子スキー教室 2月
- ・なぎなた初心者教室 10月

【昨年度より継続】

- ・「今年もやります！夏休みプール大開放～ナイトプールで大切な人のひと時を～」の実施
(周南スイミングクラブとの共同)

3. 育成強化

【事業内容】周南市における各種競技の普及及び競技力向上並びにスポーツ振興団体の組織基盤の充実強化を図るため、以下の事業を実施してまいりました。なお、財源については賛助会員費収入により実施いたしました。

1) スポーツ種目別強化練習会

市民スポーツ振興は、各スポーツ種目において、それぞれの競技力の向上が最終的な達成成果となる部分が大きい。

周南市内の、小学生でスポーツ少年団等を通して親しんだスポーツ体験を、中学・高校と部活動が無いなどの理由で、その機会を奪われないよう、当協会傘下の競技団体の指導者により、強化練習・鍛成会を行ってまいりました。

これら指導者による技術的指導を促進することにより、一人でも多くの市民にスポーツ活動の機会を与え、継続的に一貫性のある指導で競技力向上を図り、もって、周南市のスポーツ人口を増やし、スポーツの振興・発展に寄与することを目的としております。

（1）「スポーツ振興特別事業」開催の紹介

平成28年度までのA B C D事業より名称を改め、スポーツ振興特別事業と改称し、競技力向上事業（強化合宿・有名選手を招いての教室やイベント）、スポーツ振興事業（各種大会・講習会など）、底辺拡大事業（初心者教室など）、種目間交流事業（他種目を体験する事業など）以上の4つの目的で開催申請に対して助成金を支給しました。

【対象者】周南全市民

【実施回数】年1～24回

【参加料】500円～実費

【周知方法】ホームページ、市広報

【主催】（公財）周南市体育協会 財務委員会・事業委員会

【令和4年度実施実績】 1 9 競技

その他の企画主催事業

- ① 総合スポーツセンター健康ルーム初心者講習会
- ② 周南ゴルフフェスティバル（春・秋 年2回開催）
- ③ 総合スポーツセンター竣工記念 県中学校新人バレーボール大会
- ④ スポーツリーダーバンク・派遣マッチングシステム運用
『市教育委員会学校教育課との共同、市内中学校運動部活動への外部指導者派遣』
- ⑤ Felix88 Golf Trophy in Yamaguchi （トヨタカローラ山口株式会社の特別協賛）
参加費と協賛企業等の協賛金の一部を一般社団法人徳山医師会へ寄付

2) 国民体育大会・山口県体育大会出場助成及び全国大会入賞記念品授与

周南市のスポーツ振興を図る一環として、国民体育大会及び山口県体育大会に当市を代表して出場する選手・団体に対し、旅費等出場経費の一部を助成する。

助成の申請は、出場選手の情報を把握する当協会加盟団体・周南市スポーツ少年団本部等を通じ、行う。

また、全国大会等へ出場し優秀な成績を収めた選手に対し、記念品を授与しその功績を讃える。

【対象者】周南全市民

【主催】（公財）周南市体育協会

国民体育大会出場激励金（冬季含む）（令和4年度 栃木国体 98名）

山口県体育大会出場助成 （令和4年度実績 一般 617名）

3) 全国大会等開催補助

(1) スポーツコンベンション推進事業

全国大会等を大規模イベント・観覧行事を周南市において開催する市内の団体・組織に対し、開催経費の一助として開催補助金を交付すると共に、総合スポーツセンター入口などに歓迎と市民の方々への告知の為、横断幕やのぼり旗を設置してまいりました。

本事業を実施することにより、全国大会等や大規模イベント・観覧行事の誘致を促進し、市民が一流プレイヤーに接する機会を通して周南市におけるスポーツ振興を図り、市外からの来訪者の増大により、スポーツコンベンションシティを目指す周南市の活性化に寄与してまいりました。

【補助対象者】（公財）周南市体育協会加盟団体主催・共催行事

【補助金額】40,000円～160,000円

【令和4年度実施実績】26行事（11団体）

観覧行事

『バスケットボールWリーグ』

12月29日～30日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

『バドミントン S/Jリーグ』

1月28日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

全国大会

《ソフトテニス》

全日本学生ソフトテニス選手権大会

9月2日～7日 キリンビバレッジ周南庭球場

《ハンドボール》

全日本ハンドボール選手権大会（男子）

12月7日～11日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

西日本大会

《軟式野球》

第44回西日本軟式野球大会（1部）

5月13日～16日 津田恒実メモリアルスタジアム他

《レスリング》

第24回徳山少年少女レスリング選手権大会

8月6日～7日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ハンドボール》

令和4年度西日本学生ハンドボール選手権大会

8月10日～14日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《弓道》

第31回山口放送旗西日本弓道大会

11月3日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター弓道場

《バスケットボール》

2022年度日本社会人バスケットボール連盟地域リーグ

11月5日～6日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《卓球》

令和4年度西日本ディスカバリー伊藤繁雄ポイントラリー卓球大会

1月7日～8日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

中国大会

《ハンドボール》

第29回山口県近県中学校ハンドボール交流大会

5月3日～5日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《柔道》

中国四国学生柔道優勝大会

5月21日～22日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ソフトテニス》

第36回中国地区実業団ソフトテニスリーグ

6月4日 キリンビバレッジ周南庭球場

《ソフトテニス》

中国地区高等専門学校体育大会（ソフトテニス競技）

7月1日～3日 キリンビバレッジ周南庭球場

《テニス》

中国ベテランテニス選手権大会

8月22日～29日 キリンビバレッジ周南庭球場

《ハンドボール》

JOCジュニアオリンピックハンドボール大会中国地区予選会

8月27日～28日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ハンドボール》

中四国学生ハンドボール選手権大会秋季リーグ戦

8月31日～9月4日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《バスケットボール》

第74回全日本大学バスケットボール選手権大会中国地区予選会

9月24日～25日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《軟式野球》

第16回中・四国還暦軟式野球大会

10月1日～2日 津田恒実メモリアルスタジアム

《ハンドボール》

第18回中国ブロック小学生ハンドボール交流大会

10月15日～16日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《なぎなた》

第49回中国なぎなた選手権大会

11月6日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ソフトテニス》

令和4年度中国地区小学生インドアソフトテニス選手権大会

12月3日～4日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《柔道》

2022年度吉岡杯若鷲旗争奪柔道大会

12月17日～18日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《柔道》

第13回スポーツひのまるキッズ中四国小学生柔道大会

12月24日～25日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ハンドボール》

全国高等学校ハンドボール選抜大会中国地区予選会 兼 中国高等学校ハンドボール選手権大会

2月4日～5日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

《ハンドボール》

近県高等学校ハンドボール春季大会

3月23日～25日 キリンビバレッジ周南総合スポーツセンター

4. 各競技団体・スポーツ少年団等活動助成

本市のスポーツ・レクリエーションを行う市民は、一般的には、各競技団体やスポーツ少年団等へ所属し、各団体は技術向上や仲間作り、更には大会参加を行っていることから、本市のスポーツ・レクリエーション振興にとって、競技団体やスポーツ少年団の役割は重要であり、スポーツを通しての青少年の健全育成、その充実強化を図る必要があります。

このため、本市の各スポーツ競技を市単位とする団体や周南市スポーツ少年団のスポーツ振興活動を助成することにより、競技団体が実施する市民を対象とした各種スポーツ・レクリエーション大会や行事を充実させ、周南市民のスポーツ環境の整備を図り、また、身近な地域でのスポーツ活動の活性化を図ることに寄与してまいりました。

(1) スポーツリーダーバンク・派遣マッチングシステム運用

《市教育委員会学校教育課との共同、市内中学校運動部活動への外部指導者派遣》

[財源] 本事業は、賛助会費収入、周南市補助金収入、基本財産運用収入、加盟団体会費収入、収益事業収入により実施する。

【助成対象者】 一般市民（スポーツに親しんでいる小中学生）

【助成金額】 1チーム当たり10,000円と登録人数×600円

【令和4年度加盟実績】 100団、加入者数 2,180人

（内、指導者 320名、役員・スタッフ 187名、団員 1,673名）

1) 表彰

[事業内容] 心身ともに健康な市民生活の形成と地域社会の発展に寄与するという当協会の目的達成に貢献した者及び団体に対し、当協会表彰規程に該当する候補者を当協会の理事で選考・決定し、「体育功労賞」・「優秀指導者賞」・「特別表彰」等を授与してまいりました。

本事業は、本市のスポーツ関係者の励みとなり、各種スポーツ指導者や組織の充実、優秀な競技者の育成などにより、スポーツを通じた地域社会の活性化が期待されております。

[財源] 本事業は、基本財産運用収入、周南市補助金収入、賛助会費収入により実施する。

【対象者】 一般市民（周南市のスポーツ振興の発展に寄与し功労のあった者、競技力向上に寄与した指導者、国際大会出場や全国大会入賞等で周南市の名声を高めた選手、指導者）

【対象人数】 周南全市民

【主催】 （公財）周南市体育協会 総務委員会

【令和4年度実績】 体育功労賞 5名、優秀指導者賞 2名、特別表彰 1団体・2名

2) 周南市体育施設・都市公園等の公益目的での管理運営・施設貸与事業

※事業の公益性について 定款（法人の事業又は目的）上の根拠は、第4条第10項による。

[事業内容] 当協会は周南市から指定管理者の指定を受けた市内体育施設及びこれに関連する都市公園施設を一括管理しました。

周南市学び・交流プラザの管理及び整備業務の一部について、周南市より業務委託を受け、実施してまいりました。

施設管理業務については、各種ソフト事業実施の経験・ノウハウを活かし、周南市民のスポーツ・レクリエーションの振興発展、健康増進を図るという当協会の目的を念頭に置き運営してまいりました。

当協会が管理運営している各種施設は、上記目的達成のため周南市により設立されたものであり、当施設を当協会自らが管理運営することにより、各種スポーツ大会やスポーツ教室等の開催・運営等にあたり、公益目的事業の実施計画が立てやすくなる利点があり、中長期的な視点に立った事業展開が可能となっております。

また、施設の利用については、行政、当協会及び公益的団体が実施する公共性の高い市民スポーツ・レクリエーション行事を優先的に予約をしており、各競技団体等が開催するスポーツ・レクリエーション大会や研修会・講習会等に対しては、周南市が定めた条例により、使用料金を減免するなどして、大会等を全面的に支援し、競技団体等と一体となり、周南市のスポーツ振興に寄与してまいりました。

併せて、スポーツ・レクリエーションの振興発展、健康増進を図るという当協会の目的達成のため、スポーツ・レクリエーション活動を目的とする一般利用希望者・団体等に対し、公平・公正な貸し出しを行い、多くの市民が意欲的・主体的にスポーツ活動に取り組める生涯スポーツ環境を提供してまいりました。

2020年から現在まで続いている新型コロナウィルス感染症の流行に伴い、新しい生活様式がスポーツの現場にも求められております。当協会としても貸し出したスポーツ用具の消毒や消毒液の設置、利用者へ手指の消毒励行、利用者へガイドラインの遵守のお願い、感染症拡大防止対策の啓発活動やマニュアルの作成依頼、さらに行事中止により空いた施設を開放するなど、施設の有効活用と新しい生活様式に即した施設運営を図ってまいりました。

公園内における野犬問題についても、県や市と連携を図りながら取り組んでいく。

なお、管理施設の活用の一環として、各施設での社会見学・職場体験等を積極的に引き受け、学校教育・社会教育の推進にも積極的に取り組んでまいりました。

公園内における野犬問題についても、県や市と連携を図りながら取り組んでまいりました。

なお、管理施設の活用の一環として、各施設での社会見学・職場体験等を積極的に引き受け、学校教育・社会教育の推進にも積極的に取り組んでまいりました。

施設使用料は、利用日から1週間以内に、その全額を周南市に納付し当協会は、その財源の一切を施設管理に係る財源に組み入れておりません。

以上から、当協会の実施する施設管理業務と各種ソフト事業は一体として公益目的事業と捉えております。

[財源] 本事業は周南市からの指定管理料、収益事業収益により実施する。また、当協会が指定管理者として管理をしている体育施設、都市公園施設を利用し、これらの事業を行ってまいりました。

3) 広報・スポーツ啓発事業

[事業内容] 周南市で開催するさまざまなスポーツ行事や体育施設等の情報を広く市民に提供し、スポーツ活動に対する関心を高め、心身ともに健康な市民生活の形成と地域社会の発展に寄与するとともに市民ニーズに沿った事業展開を図っていくため、スポーツ情報誌「スポーツ周南」を毎年発刊し市民に無料で配布するとともに、当協会ホームページもリニューアルし広く閲覧できるよう掲載し、市民の皆様にスポーツ情報を提供してまいりました。

【対象者】周南市民

【作成部数】発行予定部数 年2000冊

【配布先】周南市内の主な事業所、公共機関、公共施設等

体育協会管理の全体育館にて、どなたにでも隨時無料配布

[財源] 本事業は、基本財産運用収入、周南市補助金収入、賛助会費収入により実施する。

また、特別委員会としてスポーツ医科学委員会、女性スポーツ委員会を設置し、以下の事業に特に力を入れて活動を行う。

・YouTubeチャンネル開設

(1) 女性スポーツに関連した人材又は周南市にゆかりのスポーツパーソンへのインタビュー
(女性スポーツ委員会)

毎月1回程度ゲストを迎える、取材し動画更新、更新した旨、市広報戦略課を通じ、
市内外の報道機関へPR<過去インタビューゲストは資料編に記載>

(2) 市内スポーツ少年団活動の紹介動画

周南市広報戦略課、シティケーブル周南との共同でスポ少PR活動

(3) 運動や体操の動画 (在宅自粛の市民向け)

・Facebookを活用しての周南市総合スポーツセンターPR・啓発活動
・ホームページや上記SNSのPR活動 (QRコードを活用)

名刺、封筒、体育協会発信のチラシや冊子への掲載等

(4) SHUNANスポーツトクリレーの開催

(周南市立徳山駅前図書館との共同開催:概ね2か月に一度開催)

<過去の実施実績については資料編に記載 ※令和4年度開催無し>

4) おもてなしスポーツ推進事業

山口国体の開催で培ったおもてなしの心を引継ぎ、市民の皆様のスポーツに対する気運の高まりを継承し、スポーツ大会に併せた、さまざまなおもてなし・交流活動を計画しておりましたが、新型コロナウィルス感染症の影響から大規模行事が軒並み中止となり、令和4年度についても昨年度に引き続いて実施いたしませんでした。おもてなし隊の配置も実施しませんでした。

具体的には、大規模スポーツ大会における市民告知及び来周者への歓迎横断幕や幟旗などの設置、特産品の販売ブースの設置やおもてなし隊の配置などを展開する。

II. 収益事業

1. 指定管理公共施設の活用

1) 収 1 施設利用者への利便提供事業

事業の概要

当協会は、周南市の公共施設である体育施設及び都市公園施設の指定管理者として周南市の指定を受け、これら施設を管理運営しているが、利用者の利便性を図るとともに、公益目的事業推進の財源確保を図るため、総合スポーツセンターの運営、スポーツ飲料水の自動販売機設置及び各種大会等の臨時売店などの事業を行ってまいりました。

2) 収 2 体育施設・公園施設の有効活用事業

事業の概要

当協会は、周南市の公共施設である体育施設及び都市公園施設の指定管理者として周南市の指定を受け、これら施設をその設置目的であるスポーツ振興のため利用するとともに、一般利用者に対してその設置目的に沿った貸出を行ってまいりました。

しかしながら、これら施設のなかに、会議室などを備えた施設もあり、他の目的にも利用可能となっている。これらの施設等については、時間帯や曜日、更には季節によっては、利用率が落ちる場合もあることから、施設の有効活用の観点より、スポーツや健康づくり以外の利用についても貸し出し、公益目的事業推進の一助として実施してまいりました。なお、これら貸し出しについてはその利用目的などを厳しくチェックした上で貸し出すことにしております。

これらの貸し出しは、文化事業、地域イベント、展示会、企業セミナー等、各種多様なニーズに対応できる各施設の、優位性、地域性を十分に掌理し、可能な範囲で貸し出し、多くの方々による施設利用促進を図ることを目的に行ってまいりました。

なお、これらの施設使用料は、スポーツ利用の場合より高額に条例で定められており、施設維持管理及び行政財源確保の面からも重要な事業となっております。

これらの使用料も使用後直ちに全額を周南市へ納付し、当協会の歳入に算入することはあります。

令和4年度の事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則 第34条3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。



決算報告書



自 令和 4 年 4 月 1 日

至 令和 5 年 3 月 31 日

公益財団法人 周南市体育協会

貸借対照表

令和5年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	53,452,491	92,793,342	△ 39,340,851
売掛金	25,500	25,350	150
未収金	7,335,780	1,235,363	6,100,417
前払金	158,231	250,527	△ 92,296
立替金	7,160,902	7,504,933	△ 344,031
預け金	1,015,000	32,600	982,400
流動資産合計	69,147,904	101,842,115	△ 32,694,211
2. 固定資産			0
(1) 基本財産			0
基本財産・定期預金	40,746,379	40,746,379	0
基本財産・有価証券	258,744,080	258,744,080	0
基本財産・普通預金	10,209,711	10,209,711	0
基本財産・預け金	0	0	0
基本財産合計	309,700,170	309,700,170	0
(2) 特定資産			0
退職引当資産	45,269,306	40,014,775	5,254,531
記念事業積立資産	7,230,000	7,247,525	△ 17,525
特定資産合計	52,499,306	47,262,300	5,237,006
(3) その他固定資産			0
構築物	547,050	547,050	0
機械装置	3,826,232	3,826,232	0
車両運搬具	2,015,600	3,110,920	△ 1,095,320
什器備品	6,035,055	6,035,055	0
減価償却累計額	△ 12,011,028	△ 12,932,063	921,035
その他固定資産合計	412,909	587,194	△ 174,285
固定資産合計	362,612,385	357,549,664	5,062,721
資産合計	431,760,289	459,391,779	△ 27,631,490
II 負債の部			0
1. 流動負債			0
未払金	28,645,254	40,346,175	△ 11,700,921
預り金	8,896,841	8,202,579	694,262
未払法人税	307,700	283,200	24,500
未払消費税	1,591,700	2,647,900	△ 1,056,200
流動負債合計	39,441,495	51,479,854	△ 12,038,359
2. 固定負債			0
退職給付引当金	45,269,474	40,013,810	5,255,664
固定負債合計	45,269,474	40,013,810	5,255,664
負債合計	84,710,969	91,493,664	△ 6,782,695
III 正味財産の部			0
1. 指定正味財産			0
市補助金	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	347,049,320	367,898,115	△ 20,848,795
(うち基本財産への充当額)	309,700,170	309,700,170	(0)
正味財産合計	347,049,320	367,898,115	△ 20,848,795
負債及び正味財産合計	431,760,289	459,391,779	△ 27,631,490

令和4年度 正味財産増減計算書
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1、経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	3,237,278	3,313,465	△ 76,187
基本財産受取利息	3,237,278	3,313,465	△ 76,187
基本財産受取寄付金	0	0	0
特定資産運用益	1,051	1,179	△ 128
特定資産受取利息	1,051	1,179	△ 128
受取会費	2,142,890	2,033,780	109,110
受取賛助会費	2,142,890	2,033,780	109,110
受取分担金	540,000	540,000	0
加盟団体受取分担金	540,000	540,000	0
受取補助金等	10,831,917	11,010,031	△ 178,114
受取補助金	9,981,917	10,107,531	△ 125,614
受取助成金	850,000	902,500	△ 52,500
受取負担金	0	0	0
受取負担金	0	0	0
受託金	31,618,127	30,069,670	1,548,457
種目別大会委託料	18,948,527	17,810,698	1,137,829
学び交流委託料	12,669,600	12,258,972	410,628
事業収益	315,419,016	287,150,990	28,268,026
周南市内体育施設管理収益	305,307,718	277,887,905	27,419,813
自主事業収益	347,880	2,965,830	△ 2,617,950
喫茶運営収益	6,427,700	3,728,560	2,699,140
売店売上手数料収益	325,857	35,640	290,217
自動販売機売上手数料収益	3,009,861	2,533,055	476,806
受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
受取寄付金	1,000,000	0	1,000,000
雑収益	175,710	140,646	35,064
雑収益	175,710	140,646	35,064
経 常 収 益 計	364,965,989	334,259,761	30,706,228
(2) 経常費用			
事業費	378,201,962	329,271,875	48,930,087
給料手当	31,699,387	30,788,765	910,622
臨時雇賃金	749,993	0	749,993
諸手当	15,899,157	15,135,512	763,645
共済費	11,181,418	10,786,922	394,496
退職給付費用	5,097,994	4,694,539	403,455
謝金	266,240	0	266,240
旅費交通費	294,600	28,080	266,520
通信運搬費	2,490,800	2,405,822	84,978
消耗什器備品費	0	0	0
消耗品費	11,228,122	10,648,354	579,768
食糧費	0	0	0
修繕費	15,359,617	13,937,843	1,421,774
印刷製本費	789,885	761,161	28,724
使用料及び賃借料	15,157,894	14,351,976	805,918
燃料費	779,394	645,471	133,923
光熱水料費	94,442,716	76,180,257	18,262,459
損害保険料	2,539,873	2,426,650	113,223
賃金	61,098,691	57,728,929	3,369,762

研修費	309,000	52,700	256,300
租税公課	11,147,143	11,471,967	△ 324,824
負担金	15,000	12,000	3,000
手数料	30,302,013	25,747,986	4,554,027
委託料	45,211,467	38,526,416	6,685,051
派遣費	6,942,590	0	6,942,590
原材料費	1,458,050	1,740,150	△ 282,100
調理材料費	3,184,656	2,008,971	1,175,685
宣伝広告費	916,451	267,614	648,837
支払寄付金	0	2,085,000	△ 2,085,000
支払助成金	9,639,811	6,838,790	2,801,021
管理費	7,305,120	7,252,204	52,916
役員報酬	1,230,000	1,230,000	0
給料手当	980,393	952,230	28,163
諸手当	491,727	468,109	23,618
共済費	345,817	333,616	12,201
退職給付費用	157,670	145,192	12,478
旅費交通費	321,000	285,360	35,640
通信運搬費	77,035	74,407	2,628
消耗品費	347,261	329,331	17,930
食糧費	362,997	328,300	34,697
使用料及び賃借料	468,801	443,876	24,925
交際費	141,297	198,920	△ 57,623
宣伝広告費	28,189	7,937	20,252
租税公課	344,757	354,803	△ 10,046
負担金	435,600	355,600	80,000
委託料	1,398,293	1,191,539	206,754
減価償却費	174,283	552,984	△ 378,701
経常費用計	385,507,082	336,524,079	48,983,003
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 20,541,093	△ 2,264,318	△ 18,276,775
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 20,541,093	△ 2,264,318	△ 18,276,775
2、経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
受取補助金等振替額	0	0	0
特定資産運用益振替額	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
前期損益修正	0	0	0
損益修正	0	0	0
固定資産除去額	2	3	△ 1
経常外費用計	2	3	△ 1
当期経常外増減額	△ 2	△ 3	1
法人税等	△ 307,700	△ 283,200	△ 24,500
当期一般正味財産増減額	△ 20,848,795	△ 2,547,521	△ 18,301,274
一般正味財産期首残高	367,898,115	370,445,636	△ 2,547,521
一般正味財産期末残高	347,049,320	367,898,115	△ 20,848,795
II 指定正味財産増減の部			
一般正味財産への振替額	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	347,049,320	367,898,115	△ 20,848,795

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計			法人会計	内部取 引控除	合計	
	公1	共通	小計	収1	収2	共通				
管理費							7,305,120	0	7,305,120	
役員報酬							1,230,000		1,230,000	
給料手当							980,393		980,393	
諸手当							491,727		491,727	
共済費							345,817		345,817	
退職給付費用							157,670		157,670	
謝金							0		0	
旅費交通費							321,000		321,000	
通信運搬費							77,035		77,035	
消耗品費							347,261		347,261	
食糧費							362,997		362,997	
修繕費							0		0	
印刷製本費							0		0	
使用料及び賃借料							468,801		468,801	
交際費							141,297		141,297	
租税公課							344,757		344,757	
負担金							435,600		435,600	
委託料							1,398,293		1,398,293	
凍僵償却費							174,283		174,283	
宣伝広告費							28,189		28,189	
経常費用計	355,652,151	0	355,652,151	9,140,437	13,409,374		22,549,811	7,305,120	0	385,507,082
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 22,110,891	0	△ 22,110,891	798,691	940,089	0	1,738,780	△ 168,982	0	△ 20,541,093
基本財産評価損益等	0		0				0			0
特定資産評価損益等	0		0				0			0
投資有価証券評価損益等	0		0				0			0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 22,110,891	0	△ 22,110,891	798,691	940,089	0	1,738,780	△ 168,982	0	△ 20,541,093
2. 経常外増減の部							0			
(1) 経常外収益							0			
受取補助金等振替額	0		0				0			0
特定資産運用益振替額	0		0				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用							0			
前期損益修正	0		0				0			0
損益修正	0		0				0			0
固定資産除去額	2		2				0		0	2
経常外費用計	2	0	2	0	0	0	0	0	0	2
当期経常外増減額	△ 2	0	△ 2	0	0	0	0	0	0	△ 2
他会計振替額	0	651,611	651,611	0	0	△ 651,611	△ 651,611	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 22,110,893	651,611	△ 21,459,282	798,691	940,089	△ 651,611	1,087,169	△ 168,982	0	△ 20,541,095
法人税等	0		0			0	0	△ 307,700		△ 307,700
当期一般正味財産増減額	△ 22,110,893	651,611	△ 21,459,282	798,691	940,089	△ 651,611	1,087,169	△ 476,682	0	△ 20,848,795
一般正味財産期首残高			316,902,717				58,939,040	△ 7,943,642		367,898,115
一般正味財産期末残高			295,443,435				60,026,209	△ 8,420,324		347,049,320
II 指定正味財産増減の部										
一般正味財産への振替額	0	0	0				0	0		0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
III 正味財産期末残高			295,443,435				60,026,209	△ 8,420,324		347,049,320

財産目録

令和5年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金	手元保管	運転資金として。		233,510
預金	普通預金・定期預金	運転資金として。		53,218,981
売掛金				25,500
未収金				7,335,780
前払い金				158,231
立替金				7,160,902
特別会計				7,160,573
その他				329
預け金				1,015,000
流動資産合計				69,147,904
(固定資産)				
基本財産				
基本財産定期預金	基本財産引当資産	定期預金・利府国債・事業債 普通預金 山口銀行富田支店他 西京銀行本店他 東山口信用金庫富田支店他 住友信託銀行防府支店 伊予銀行徳山支店 大和証券 野村証券 岡三証券 三菱UFJモルガン・スタンレー証券	公益目的保有財産であり 運用益の50%を公益目的 事業の財源として使用 している。	40,746,379
基本財産投資有価証券			運用益の50%を管理費 の財源として使用している。	20,373,189
				258,744,080
			公益目的保有財産であり 運用益の50%を公益目的 事業の財源として使用 している。	129,372,040
			運用益の50%を管理費 の財源として使用している。	129,372,040
基本財産普通預金				10,209,711
			公益目的保有財産であり 運用益の50%を公益目的 事業の財源として使用 している。	5,104,856
			運用益の50%を管理費 の財源として使用している。	5,104,855

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
特定資産				52,499,306
退職給付引当資産	退職給付引当資産	定期預金 山口銀行富田支店 西京銀行本店 東山口信用金庫月丘町支店 住友信託銀行防府支店 周南農業協同組合新南陽支所 大和ネクスト銀行	職員退職給付引当資産として 積み立てている。	45,269,306
記念事業積立資産	記念事業積立資産	西京銀行本店	記念事業積立資産として 積み立てている。	7,230,000
その他の固定資産				412,909
	構築物 機械装置 車両運搬具 什器備品 減価償却累計額	周南市野球場 スポーツトラクター 公用車 ノートパソコン他		547,050 3,826,232 2,015,600 6,035,055 △ 12,011,028
固定資産合計				362,612,385
資産合計				431,760,289

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動負債)				
	未払金		管理運営費に関する未払金として。	28,645,254
	預り金		管理運営業務に従事する職員の社会保険料等として。	8,896,841
	源泉所得税			91,180
	住民税			148,300
	社会保険料			453,768
	雇用保険料			11,510
	特別会計			1,015,000
	一般会計			7,160,573
	自動販売機電気料			16,510
	未払法人税等			307,700
	未払消費税等			1,591,700
流動負債合計				39,441,495
(固定負債)	退職給付引当金		職員の退職金の支払いに備えたもの。	45,269,474
固定負債合計				45,269,474
負債合計				84,710,969
正味財産				347,049,320

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法について

満期保有目的の投資有価証券の評価・・・取得原価によっている。

(2) 固定資産の減価償却の方法について

車両運搬具、構築物、機械装置及び什器備品

・・・定額法による減価償却を実施している。

退職給付引当金・・・期末退職給与の要支給額から退職共済からの支給見込額を差し引いた額に相当する金額を計上している。

(3) 消費税の会計処理について

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	40,746,379	0	0	40,746,379
有価証券	258,744,080			258,744,080
普通預金	10,209,711			10,209,711
小 計	309,700,170	0	0	309,700,170
特定資産				
退職給付引当資産	40,014,775	5,254,531		45,269,306
記念事業積立資産	7,247,525		17,525	7,230,000
小 計	47,262,300	5,254,531	17,525	52,499,306
合 計	356,962,470	5,254,531	17,525	362,199,476

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	40,746,379	—	(40,746,379)	—
有価証券	258,744,080	—	(258,744,080)	—
普通預金	10,209,711	—	(10,209,711)	—
預け金	0	—	(0)	—
小 計	309,700,170	—	(309,700,170)	—
特定資産				
退職給付引当資産	45,269,306	—	(168)	45,269,474
記念事業積立資産	7,230,000	—	(7,230,000)	—
小 計	52,499,306	—	(7,230,168)	45,269,474
合 計	362,199,476	—	(316,930,338)	45,269,474

4. 重要な後発事象

重要な後発事象はない。

監 査 報 告 書

公益財団法人周南市体育協会
会長 黒神直大殿

令和5年 5月 19日

公益財団法人周南市体育協会

監事 竹本慎一



公益財団法人周南市体育協会

監事 木下道夫

私たち監事は、令和4年4月1日から令和5年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を令和5年5月19日キリンビバレッジ周南総合スポーツセンターにて監査いたしました。

その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、該事業年度に係る事業報告について検討しました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録について検討しました。

2、監査意見

(1) 事業報告の監査結果

- 一 事業報告は法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。